

田島中学校区学校適正配置検討会議 学校環境等専門部会（第4回）開催結果

■ 開催日時、場所

令和3年7月29日 19:00～ 田島小学校 多目的室

■ 議事

- (1) これまでに出たご意見等に対する対応について
- (2) 第2校地の学校環境等について

◆ 主な確認事項等

- ・人工芝について、8月18日に大阪教育大学附属天王寺小学校に整備している人工芝の現地見学及び質疑を行った状況をふまえ意見交換を行った結果、小運動場（新校舎西側部分）へ人工芝を整備する方向で進める。
- ・図書スペースはエントランスホールの2、3階に整備する。また、図書室の運用、特に小学生と中学生の使い分けについて、プランニングとして提示できるものができればまたお示ししていく。
- ・プールの日除けについて設計変更を行い、増設を行う。
- ・外構の段差解消について、ソフト面での怪我防止策を学校と協議し、検討を行う。
- ・いきいきで活用する予定の生活科室について、保護者、児童の動線をふまえ教室位置を変更する。
- ・第2校地の学校施設部分にかかる意見交換については、学校環境等専門部会において行い、検討を進める。

◆ 主な説明事項等

（議事資料に沿って説明）

- ・人工芝について、インターネットの情報等からいくつか参考資料として用意した。
- ・参考3として添付している温度抑制充填材については、暑さ対策の一つとして例示したものの。実際に導入することになった場合の製品は工事請負業者との調整により決めることになる。
- ・No. 6 外構整備について、格技室や技術教室の裏などの雰囲気が暗いとのこと意見があり、土の掘り起こしや整地、樹木の剪定などにより整備を行う。

◆ その他意見等

- ・人工芝について、PTAでは鳥の糞害など衛生面で不安との意見が出ている。また、張替の費用や維持費もかかるし、土に親しむ環境も大事なので土の運動場がいいという意

見もあった。

- ・人工芝について、現在すでに整備を行っている学校等にメンテナンス状況や暑さ対策、衛生面の課題等を聞き取れないか。

【人工芝 現地見学後の意見】

- ・実際の人工芝を見てみると水はけもよく使い勝手もよさそうで、デメリットもあまり感じなかった。
 - ・こどもが運動場に出たくなる雰囲気になり、遊ぶ機会も増えそう。
 - ・人工芝をきれいな状態に保つことが重要であり、人工芝部分と土部分それぞれの活用について、運用面でのルール決めが必要。
-
- ・来客時の対応については、運用の部分が多くなると思われるが、開校後、異動などで人が変わっても素性が分からない来客への対応など、曖昧な対応にならないように常に意識づけできる仕組みを考えてほしい。
 - ・ミーティングルームとカウンセリングルームを兼ねているが、カウンセリングは最近ニーズが高く、可動間仕切りなどで区切りできないか。
⇒他の教室を使うなど運用で対応していく。
 - ・屋上日除けテントは風に強いのか
⇒可動式で使わないときは畳むことができる。
 - ・建物の高さに恐怖を感じる子もいると聞いた。プールの内側から外が見えないようになっているか。
⇒周囲塀の高さは約2mを予定している。
⇒集団移動の中で友達の雰囲気を見ながら、「ここは大丈夫」だと感じていけるようになって気を付けていかないといけないと考える。
 - ・プール活動中に地震などの災害が発生した場合の対応なども考えておいてほしい。
 - ・図書室について、放課後は中学生は自習で使用し、小学生も使用する。お互いに共有できるように、どのような運用を考えているのかを教えてほしい。
⇒図書館のプランニングについては、図書館補助員を中心に学びたくなる環境づくりに取り組んでもらっている。お示しできる段階になればお示ししていきたい。
 - ・外構の段差解消について、撤去できないのであれば、面取りやフェンスで囲むなどの工夫を考えてほしい。
⇒学校と調整をしていく。
-
- ・第2校地の活用について、保護者・天長会の意見を取りまとめたので要望したい。
○第2グラウンドに関して
→学習園を移設することにより、面積を拡張して、体育・部活・地域スポーツの質を

高めてほしい。

→防球ネットやベンチ等の設置で、運動環境を整備してほしい。

○学習園の整備

→プールを解体してその跡に移設を望む。

→田んぼやサクラ、ひまわり、アスレチックを引継がれるように望む。

→防災や食育等が学べるような整備を望む。

→管理に関しては、協力も可能。

○第2体育館

→運動系だけでなく、防災・発表会などに対応できるよう設備の充実・維持管理を望む。

○校舎1階

→常時使用可能であるよう整備・管理を望む。

→運動用の更衣室、救護室、会議室、トイレ等。

→生涯学習、子育て支援等。

→西側校舎1階への防球ネット設置。

○校舎2・3階

→使用できる状態を維持するよう望む。

→災害時や臨時仕様の仕組み、鍵の管理等。

→児童数の増加やポストコロナに備えて。